

## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 4 日

上場会社名 **株式会社ディーエムエス** 上場取引所 JQ  
 コード番号 9782 URL <http://www.dmsjp.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 克彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 青木 千春 TEL (03) 3293-2961 (代表)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	13,357	5.1	583	14.5	604	24.1	341	△4.0
19年3月期第3四半期	12,707	△5.3	509	△15.8	486	△24.2	355	11.4
19年3月期	18,215	—	765	—	725	—	482	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	47	10	—	—
19年3月期第3四半期	48	96	—	—
19年3月期	66	38	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	13,177		5,285		40.1	732	39	
19年3月期第3四半期	12,409		5,081		40.9	699	75	
19年3月期	12,926		5,184		40.1	714	04	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金および現金同等物期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	1,403		△1,119		△396		1,376	
19年3月期第3四半期	2		16		△387		1,653	
19年3月期	86		△156		△461		1,490	

2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)【参考】

第3四半期の業績は概ね計画通り推移しており、平成19年12月14日に公表しました業績予想に、変更はありません。

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	19,300	6.0	1,010	32.0	953	31.4	△1,920	—	△265	28

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当四半期の売上は、景気の緩やかな回復基調を背景として堅調に推移いたしました。ダイレクトメール部門では、企画制作から情報処理、封入封緘を一括して手がけるトータルサービスの強みを活かした提案型営業により、既存顧客との取引拡大と新規顧客開拓を一層進めました。また、セールスプロモーション部門においては、販促物の制作やプレゼントキャンペーン事務局代行業務などを手掛けました。イベント部門においては、イベント関連業務の継続受注と新規顧客開拓に努めました。

この結果、当四半期連結会計期間の売上高は、133億57百万円（前年同期比5.1%増）となり、営業利益は、5億83百万円（同14.5%増）となりました。これは前年同期に比べて売上の増加や内製推進により1億74百万円の増加要因があった一方で、システム投資や営業部門の人員拡充等により販管費が1億1百万円増加したことによるものであります。経常利益は、営業外収益が株式の売却益等により90百万円となり、営業外費用が借入金の支払利息等により69百万円となった結果6億4百万円（同24.1%増）となりました。四半期純利益は、3億41百万円（同4.0%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産の状況

当四半期の流動資産は、現預金が売上債権の回収等により前連結会計年度末比10億28百万円増加したことに加えて、たな卸資産が同1億22百万円、立替郵送料が同94百万円、それぞれ増加しましたが、一方で売上債権残高が同6億96百万円減少しました。このため全体としては、65億86百万円（同5億80百万円増）となりました。

当四半期の固定資産は、主に有形固定資産が設備投資等により前連結会計年度末比23百万円増加したものの、投資有価証券の売却と評価下げ（評価下げの全額を純資産直入法で処理しております）によって同3億69百万円減少したことなどにより、全体として65億90百万円（同3億29百万円減）となりました。

その結果、資産合計では、131億77百万円（同2億51百万円増）となりました。

(2) 負債の状況

当四半期の流動負債は、仕入債務が前連結会計年度比2億円、その他流動負債が同2億26百万円、それぞれ増加したことなどにより、全体として43億5百万円（同4億14百万円増）となりました。

当四半期の固定負債は、主に長期借入金が約定返済によって前連結会計年度末比2億12百万円減少したことに加えて、繰延税金負債が同46百万円減少したことなどにより、全体として35億87百万円（同2億64百万円減）となりました。

その結果、負債合計では、78億92百万円（同1億50百万円増）となりました。

(3) 純資産の状況

当四半期の純資産は、連結剰余金が四半期純利益3億41百万円から剰余金の配当1億45百万円を控除し1億96百万円の純増となったことに対して、自己株式の買い入れによって前連結会計年度末比27百万円、その他有価証券評価差額金が同68百万円、それぞれ減少したことにより、全体として52億85百万円（同1億円増）となりました。

(4) キャッシュ・フローの状況

当四半期連結会計期間における現金および現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は13億76百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億13百万円減少となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、14億3百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が5億97百万円、売上債権で6億96百万円、仕入債務で2億円、それぞれ資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、11億19百万円となりました。これは主に、業務センターにおける設備投資2億49百万円と定期預金への預け入れ11億41百万円により資金が減少したことと、投資有価証券の売買により増加した資金2億99百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、3億96百万円となりました。これは主に、約定返済として長期借入金を2億49百万円返済したことと配当金を1億44百万円支払ったことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年12月14日発表の連結業績予想と変わりはございません。

なお、連結業績予想におきましては、本社の土地・建物を第4四半期に譲渡することに伴い発生する特別損失を織り込んでおります。当該譲渡土地については、「土地の再評価に関する法律」および「土地の再評価に関する法律の一部を改正する法律」に基づき再評価を行っているものであります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

財務諸表等の作成に際しては、中間連結財務諸表規則に準拠しておりますが、以下の事項については実施しておりません。

- ・法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
現金及び預金	2,084	3,149	1,065	51.1	2,121
受取手形及び 売掛金	2,301	2,491	189	8.3	3,188
その他	947	945	△1	△0.2	696
流動資産合計	5,333	6,586	1,253	23.5	6,006
<b>II 固定資産</b>					
有形固定資産	5,507	5,452	△55	△1.0	5,429
無形固定資産	69	63	△6	△8.8	69
投資その他の資産	1,498	1,074	△423	△28.3	1,421
固定資産合計	7,075	6,590	△484	△6.9	6,920
資産合計	12,409	13,177	768	6.2	12,926
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
買掛金	1,915	2,548	633	33.1	2,347
短期借入金	766	754	△12	△1.6	766
その他	781	1,002	220	28.3	776
流動負債合計	3,463	4,305	842	24.3	3,890
<b>II 固定負債</b>					
長期借入金	3,338	3,051	△286	△8.6	3,264
その他	527	535	8	1.6	587
固定負債合計	3,865	3,587	△277	△7.2	3,851
負債合計	7,328	7,892	564	7.7	7,741
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
資本金	1,092	1,092	—	—	1,092
資本剰余金	1,468	1,468	—	—	1,468
利益剰余金	5,885	6,208	322	5.5	6,012
自己株式	△0	△28	△27	—	△0
株主資本合計	8,446	8,741	294	3.5	8,572
<b>II 評価・換算差額等</b>					
土地再評価差額金	△3,659	△3,659	—	—	△3,659
その他有価証券 評価差額金	294	203	△90	△30.9	271
評価・換算差額等合計	△3,365	△3,455	△90	—	△3,387
純資産合計	5,081	5,285	204	4.0	5,184
負債、純資産合計	12,409	13,177	768	6.2	12,926

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>I 売上高</b>	12,707	13,357	650	5.1	18,215
<b>II 売上原価</b>	11,190	11,665	475	4.2	16,129
売上総利益	1,517	1,692	174	11.5	2,086
<b>III 販売費及び 一般管理費</b>	1,007	1,109	101	10.0	1,320
営業利益	509	583	73	14.5	765
<b>IV 営業外収益</b>	51	90	38	75.4	57
<b>V 営業外費用</b>	74	69	△4	△6.4	97
経常利益	486	604	117	24.1	725
<b>VI 特別利益</b>	117	—	△117	—	116
<b>VII 特別損失</b>	4	7	3	80.8	3
税金等調整前四半期 (当期)純利益	600	597	△3	△0.5	838
税金費用	244	255	11	4.6	356
四半期(当期)純利益	355	341	△14	△4.0	482

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第 3 四半期連結会計期間 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成 18 年 3 月 31 日 残高	1,092	1,468	5,691	△0	8,251	△3,216	5,034
第 3 四半期中の 変動額							
四半期純利益			355		355		355
配当金			△145		△145		△145
役員賞与			△15		△15		△15
その他有価証券評 価差額金						△148	△148
第 3 四半期中の 変動額合計	—	—	194	—	194	△148	46
平成 18 年 12 月 31 日残高	1,092	1,468	5,885	△0	8,446	△3,365	5,081

当第 3 四半期連結会計期間 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成 19 年 3 月 31 日 残高	1,092	1,468	6,012	△0	8,572	△3,387	5,184
第 3 四半期中の 変動額							
四半期純利益			341		341		341
配当金			△145		△145		△145
自己株式の取得				△27	△27		△27
その他有価証券評 価差額金						△68	△68
第 3 四半期中の 変動額合計	—	—	196	△27	168	△68	100
平成 19 年 12 月 31 日残高	1,092	1,468	6,208	△28	8,741	△3,455	5,285

前連結会計年度（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本					評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成18年3月31日 残高	1,092	1,468	5,691	△0	8,251	△3,216	5,034
連結会計年度中の 変動額							
剰余金の配当			△145		△145		△145
役員賞与			△15		△15		△15
当期純利益			482		482		482
その他有価証券評 価差額金						△170	△170
連結会計年度中の 変動額合計	—	—	321	—	321	△170	150
平成19年3月31日 残高	1,092	1,468	6,012	△0	8,572	△3,387	5,184

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年同四半期（平成19年3月期第3四半期）

（単位：百万円）

	ダイレクト メール	セールス プロモーション	イベント	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	10,569	1,787	390	13	12,761	(53)	12,707
営業費用	9,778	1,575	376	5	11,734	463	12,198
営業利益	790	212	14	8	1,026	(517)	509

当四半期（平成20年3月期第3四半期）

	ダイレクト メール	セールス プロモーション	イベント	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	11,302	1,733	333	26	13,396	(39)	13,357
営業費用	10,354	1,555	339	18	12,267	506	12,774
営業利益	948	177	△5	7	1,128	(545)	583

（参考） 前期（平成19年3月期）

	ダイレクト メール	セールス プロモーション	イベント	その他	計	消去又 は全社	連結
売上高	14,745	2,897	625	14	18,282	(66)	18,215
営業費用	13,545	2,696	592	5	16,841	609	17,450
営業利益	1,199	200	32	8	1,440	(675)	765